

今月の葛飾組織現勢

2012年2月1日現在	4910人
加入	14人
転入	3人
脱退	51人
転出	2人
2012年3月1日現在	4874人



東京土建一般労働組合

葛飾支部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電話 (5698) 1261
 FAX (5698) 1262
 発行人 細貝文洋



後藤常任

改善のための団結が必要

春闘決起集会に参加した労働対策部長の後藤英雄さんは、今の建設産業の現状を打開するためには、団結が必要

とお話いただきました。「今の建設業は、賃金が下がり、現場も仕事環境が悪くなる一方です。今日の春闘決起集会にこれだけの人が集まるという事は、適正な賃金を求めている建設従事者が、いかにいるのかと肌で感じています。重要な問題です。賃金にしても、現場環境にしても改善するためには、みんなが団結して闘っていく必要があると改めて感じるところです。」



請願書を提出 柳生副委員長(上) 千葉副委員長(下)

建設労働者春闘決起集会3500人が集結
 国交省・日比谷野音で「仕事よこせ!賃金あげる!」
 葛飾からは95人が参加し、大臣・議長に個人要請



国交省前(左上) 国会へ向けデモ行進(中央) 日比谷野音参加者全員でガンバロウ!(右下)



2月10日(金) 国交省・日比谷野音において建設労働者春闘決起集会を開催しました。総勢3500人(東京土建2078人・葛飾支部95人)が参加。

参加者は「仕事よこせ!賃金上げろ!」の文字の書かれたサンバイザーをかぶり、国交省前に陣取り、前田武志国土交通大臣宛の個人請願を行いました。

大臣宛の請願書は「東日本大震災からの復興と建設産業の再生を求める請願書」をタイトルに、



国交省へ個人請願

○災害復旧工事には地元建設業者を
 ○アスベスト被害に救済・保障制度の確立を
 など16の項目あげ、署名し国交省へ提出しました。
 日比谷野音の集会では、別に厚労省で請願行動を行っていた団体も合流し、参加した。

た建設労働者が入りきれないほど会場を埋め尽くしました。
 集会最後は、参加者全員による団結ガンバロウで、コブシを突き上げ、国会へ向けデモ行進へ。
 国会では、参加者全員が書いた、衆議院議長・参議院議長それぞれ宛てた請願書を、柳生副委員長と千葉副委員長が代表で提出しました。

柳生・千葉両副委員長が代表で提出

	国保種類	2011年度	2012年度
		月額保険料	月額保険料
都内居住者	組合員		
	法人A種	30,400	32,500
	法人B種	28,700	30,700
	法人C種	23,700	25,600
	第1種	24,700	26,600
家族	成人男性	10,000	11,400
	幼児	1,800	1,800
	一般	4,000	4,100
都外居住者	組合員		
	法人A種	33,400	35,500
	法人B種	31,700	33,700
	法人C種	26,700	28,600
	第1種	27,700	29,600
家族	成人男性	10,000	11,400
	幼児	1,800	1,800
	一般	4,000	4,100
介護納付金賦課分		2011年度	2011年度
		月額保険料	月額保険料
		2,600	2,600

★この保険料に国保入院共済200円が加わります。

24年度新保険料 世帯平均1755円の引きあげ

新年度(2012年度)の土建国保の保険料の案内が加入している方に届いていいます。今年度の新保険料は、土建国保の安定運営をはかるため、世帯平均で1755円の大

幅な引き上げとなりました。ご理解をお願いします。あわせて国保入院共済も従来の1000円から2000円となります。

(※組合員のみ加入の組合員の組合費は従来通り5700円)

昨年未まで取り組んだ要請ハガキは、国保補助獲得のため、行なわれた取り組みで、みなさんの協力で、現行水準の確保をすることができました。その上で、土建国保の運営上、①医療費の増加、②後期高齢者医療制度の負担増などにより、大きな引上げせざるを得なくなりました。安定的な運営をし、みなさんの土建国保を守るための土建国保料の値上げとなります。

また、土建国保の安定的な運営をはかるために、従来の一部負担払戻金制度の変更があります。自身は、組合員・家族の入院・通院の際の払い戻し制度について、従来の5000円から、10000円を超えた場合に変更となります。ただし、国保入院共済によつて入院時の実質無料の制度は堅持します。

寅さん

今の政府は「消費税」を2014年4月に8%、15年10月に10%に増税する法案をこの3月に国会に提出をするとしています。財務相の発言はその時の日本が「今の時点」のような経済状況なら増税を実行するという姿勢の表明しています。

この「今の時点」...? 直近の速報では昨年10~12月期の経済成長率は年率で実質2.3%のマイナスです。世界経済危機による海外需要の低迷などで輸出が落ち込み、家計の収入が減って、内需も冷え込んでいく厳しい経済状況が続いているこんな経済状況でも、消費税を増税できるとした財務省相発言は、新たな経済危機や大震災でも起きない限り、景気がどうあれ増税を強行するという暴論です。

「社会保障・税一体改革」極端な需要の変動は市場経済にとつては劇薬になります。それを1年半の間に2回も引き起こす今回の増税計画は、いっそう破壊的な作用を及ぼすでしょう。又、今回10%に増税を行えば、近い将来10%では補いきれないとかで、20%の増税にもつながってしまいます。

ヨーロッパのある国では財政困難回避のために消費税を20%台にしている国も。結果はどうでしょうか...? 破壊に追い込まれている状況です。

政府が行おうとしている「消費税増税」断固反対をさせていただきます。

確定申告個別相談会を開催

子ども手当の影響で増税になる組合員も 16歳未満の扶養控除額が38万から0円



親身に組合員の申告相談にのる村本書記次長（左）

しっかり納税・きっちり節税 納税者の立場にたった相談会

確定申告の時期にあわせた確定申告相談会を2月21日（火）から3月9日（金）まで、支部会館3階の大会議室で行いました。（3月5日現在187件の相談）

相談会には、村本書記次長を中心に、東部会計事務所の方にも協力いただき、先生方にも協力をいただき、行っていました。

申告納税制度は「税金は自分で計算し自分で税額を確定し納税する制度」です。あくまでも援助をする立場で、適切な申告ができるように相談会を開いています。きっちり納税・しっかり節税で、納税者の立場に立って行っています。

今年の確定申告は、子ども手当の創設のあおりを受け

て、義務教育までの子ども（16歳未満）の扶養控除（38万円）の廃止や、16歳以上19歳未満の扶養控除額の減額など、制度の変更がありました。その

青砥駅で増税反対行動 43筆の署名が集まる

2月24日（金）青砥駅で、増税反対駅頭宣伝行動を税金対策部員12人を含む消費税をなくす会の5団体30人で取り組みました。

1月に予定していた青砥駅ではあったのですが、23日の大雪のため急きょ中止となり、2月に延期された行動でした。取り組みの中では、ティッシュ15000個・チラシ150

ため、相談者の中には、昨年の申告時、子どもの扶養だけで114万円の控除があったものが、今年の申告では、控除が0になり、その分所得税に上乘せされる結果となるケースもありました。

3月11日（金）には、重税反対集会を渋谷公園で行ったあと、葛飾税務署までデモ行進をし、集団申告をしました。

TPPは国の形を変える 署名が7675筆集まる

1月から取り組んできた「TPPへの参加を反対し、庶民増税反対と社会保障拡充を求める請願書」は、集計の結果7675筆集めることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

また、大きな問題の一つに、投資家と国の紛争解決手段にISD条項が適用される可能性があることです。

医療保険も対象

TPP（環太平洋連携協定）については、農業、食料だけでなく、あらゆる分野が対象になります。日本の公的医療保険制度も例外ではありません。私たちの「いのちの綱」である土建保もこの保険制度の一端である以上、海外投資家の脅威にさらされることとなります。

医療についてだけでも、このTPP参加は日本の保険制度を壊しかねない大きな問題であることが見えてきます。

豪州では医療費急騰

豪州は、米国の圧力に屈して、公的医療制度を改悪した結果、医療費と医薬品価格が



青砥駅前での署名活動

危険なISD条項

いつきよに急騰。最近米国とFTAを結んだ韓国も豪州に続かざるを得ない状況になっています。

また、大きな問題の一つに、投資家と国の紛争解決手段にISD条項が適用される可能性があることです。これは、例えば、日本の政策で、米企業が損害を受けたと判断した場合、日本の裁判所でなく、国際投資紛争解決センターという仲裁機関に訴えることができるということです。

規制撤廃さらに賠償金

カナダでは、米国企業に訴えられた結果、カナダの環境規制を撤廃させられた上で、賠償金まで支払わされたという例もあります。

この参加は、農林漁業だけでなく、様々な分野で日本そのものを悪い方向へ変えていくことが考えられるのです。

春一番拡大125人が目標

二葉分会が超過達成中

成果0分会は一人でも加入者を

景気の影響から、今年に入って2カ月経過し、組合員の減少が目立っています。（1月1日付人員から83人の減少）

そんな中でも、組織を維持し発展させるためにも組合員拡大は、なくてはならないものです。私たちの要求を前進させるためにも、力となる組合員数を増やしていく必要があります。まずは、1月1日付人員の回復を、その勢いで5000人支部の復活をめざしましょう。

周りにいる未加入の建設従事者の知り合いに声をかけ、加入に結び付け、同時に、脱退者の防止も第2の拡大と位置付け、未納・滞納を声かけでなくすることも必要です。特に、今月末に保険証交換が行われます。保険証交換に際しては、4月分（3月支払分）の納入が必要になります。

	2012年		1月比増減	目標	加入者	春一番拡大 成果表	
	1月1日付	3月1日付				3月5日現在	2月27日現在
新小岩	126	126	0	4	3	増減0	
西新小岩	112	111	-1	3	0	増減▼1	
東新小岩	313	308	-5	8	3	増減▼5	
奥戸	457	456	-1	12	5	増減▼1	
本田	206	203	-3	6	3	増減▼3	
立石	144	136	-8	4	0	増減▼8	
青戸	206	207	1	6	2	増減○1	
お花茶屋	195	190	-5	5	1	増減▼5	
堀切	266	262	-4	7	5	増減▼4	
二葉	236	232	-4	6	☆10	増減▼4	
西亀有①	155	140	-15	4	1	増減▼15	
西亀有②	91	91	0	3	0	増減0	
亀有	229	222	-7	6	2	増減▼7	
細田	198	197	-1	5	1	増減▼1	
高砂	204	203	-1	6	2	増減▼1	
柴又	249	246	-3	7	2	増減▼3	
新宿	158	155	-3	4	0	増減▼3	
金町	158	154	-4	4	0	増減▼4	
東金町	142	142	0	4	1	増減0	
東水元	256	249	-7	7	0	増減▼7	
北水元	219	212	-7	6	3	増減▼7	
幸田	254	252	-2	7	1	増減▼2	
飯塚	165	164	-1	5	2	増減▼1	
その他	218	216	-2	6	0	増減▼2	
合計	4957	4874	-83	125	47		1月13人 2月27人

1月1日付人員比 マイナス 83人



2月5日に開催の今年度最後の支部集団健診(テクノ)

支部健診に250人の受診者 後継者対策の休憩室も大人気

23年度第3回支部健康診査を去る2月5日、テクノプラザかつしかで開催。一階では左官組合が健診を実施。土建の仲間が間違えないうよう誘導し、外では交通整理を行いました。受付では「アスベスト被害

救済」の署名に、受診者のみなさんが快く応じてくれました。また、後継者対策部の恒例の休憩室は大人気で、健診の後のどをうるおし、子どもたちは、お菓子をもらいニコニコしていました。DVDを見た子もいて、楽しいひと時を過ごせたようです。250名の参加者はスムーズに健診を終わり、結果表が待ち遠しいと話してくれました。

新年度健診募集中

12年度第1回健康診査
日時：5月13日(日)
朝8時半～11時半
場所：テクノプラザかつしか
締切：4月20日(金)
定員：400名

3月の群会議で、お知らせを配布します。保険証交付時にも申込みすることができま

2・3月は分会総会の時期 総会で今年度の分会方針を決定 総会に参加しよう！

東新小岩分会総会

新書記長に大塚豊さん

【東新小岩・教宣・佐々木恒昌】12年(平成24年)分会総会が、2月25日(土・夜)新小岩北地区センターで開き、組合員と主婦、そして、来賓に支部柳生財政部長、二葉分会、西新小岩分会より各2名、支部深谷書記を交え、40余人の出席で行いました。総会は、式次第に基づき議事が進行し、年々出席者の減る中、活動・財政報告が行なわれ承認される。役員改選では、分会長に添田正男さんが再任。書記長は、大塚豊さんに決まり、添田川大塚体制で分会運営を行

うこととなりました。その後、懇親会となり、軽食をつまみながら、のどをうるおし、組合談議にと、時のたつのも忘れ、閉会となりました。



総会が終わり懇親会へ(東新小岩)

堀切分会総会 山岡・小熊 体制で出発

【堀切・教宣・細貝文洋】去る2月23日(金)夜7時から、堀切地区センター第一会議室において、12年度堀切分会総会を無事開催することができました。当日は、朝から大雨で心配をしたのですが、開催時間が近づくと雨も止んで、分会にとっても幸先の良いスタートをきることができました。



発表をする小熊書記長(堀切)

副分会長及び群役員の選出では、若干変更の出たところもあったのですが、分会長に山岡進さんと書記長に小熊正一さんが承認されました。昨年に続く山岡・小熊体制となり、堀切分会の新しい年度のスタートを切ることができました。

幸田分会総会 青年部部长に鈴木郁也さんが就任

毎年3月1週目の土曜日に総会を開催している幸田分会。その総会を3月3日(土)夜7時から行ないました。小松副分会長を司会に、土屋忍さんを議長に開始しました。出席者は、29人分、大会は成立。



議長で会を進める土屋忍さん(幸田)

新役員には、分会長に伊藤兼夫さん。書記長に松山文洋さんが再任となりました。また、今まで、副分会長として活躍してきた小坂明義さんが退任し、草薨輝男さんが副分会長に復活。幸田分会では、

3月末は保険証交換

4月分の納入は必ずしてください

来年度の保険証は、各分会で上記のそれぞれの日時・場所で行います。所属する分会で保険証を交換してください。交換の当日は、印鑑をご持参ください。なお、3月の納入(4月分)がされていないと保険証をお渡しできませんので、今月の群会議での納入を忘れないようにお願いします。また、4月の保険料は、後期高齢者の負担の増加などにより、保険料が上がっています。納入金額にご注意ください。

	2012年保険証交換《3月》日時・会場		
	日付	開始時間	会場名
新小岩	31日(土)	夜7時～	新小岩地区センター2階和室
西新小岩	30日(金)	夜7時半～	西新小岩4丁目町会会館
東新小岩	30日(金)	夜7時～	新小岩北地区センター
奥戸	31日(土)	夜7時半～	奥戸天祖神社(奥戸2丁目)
本田	30日(金)	夜7時半～	渋江集い交流会会議室
立石	30日(水)	夜7時～	梅田神社
青戸	26日(土)	夜7時～	テクノプラザ第3会議室
お花茶屋	31日(土)	夜7時～8時半	お花茶屋地区センター2階
堀切	30日(金)	夜7時～	堀切地区センター
二葉	30日(金)	夜7時～	分会センター
西亀有①	27日(日)	昼5時～8時	都営西亀有2丁目町会第一集会所
西亀有②	31日(木)	夜7時～	高木神社
亀有	28日(水)	夜6時半～	亀有リリオ地区センター7階第2会議室
細田	30日(水)	夜7時半～	各群で実施
高砂	30日(水)		各群で実施
柴又	31日(土)	夜7時半～	柴又自治会館
新宿	25日(日)	午前10時～12時	分会センター(梅松宅)
金町	31日(土)	午後6時半～	睦会館
東金町	30日(金)	夜7時半～	都住東金町4丁目集会場
東水元	30日(金)	夜7時～8時半	水元体育館2階C会議室
北水元	31日(土)	夜7時半～	水元こい交流館
幸田	31日(土)	夜7時半～	西水元2丁目都営アパート集会所
飯塚	31日(土)	夜7時～8時	水元学び交流館

被災者に合宿講習会

制度の利用を勧めてください

【産業対策局発】昨年の東日本大震災から3月11日をむかえ、1年になりました。今まで、被災者の応援として、お金、物資など支援がありました。ただ、本人たちが自立してこそ、本当の復興と言えらるのではないのでしょうか。静岡にある「富士教育センター」では、被災者を対象に、建設関係の資格取得ができる合宿講習会をおこなっています。講習日程は11日間となっていますが、「受講費」「宿泊費」は無料です。「地元に戻って、仕事を自立すること」が本当の復興なので、その支援する」というのが目的です。しかし、宣伝が被災者に行き届いていない状況です。みなさんの周りに岩手・宮城・福島の被災者の方がいましたら、この制度の利用をすすめて下さい。※受けるためには、建設業の経験・未経験は問いませんが、受講要件があります。



鈴木新青年部長(幸田)

青年部恒例のバスレク 30人が参加し、 大満足で横浜を満喫

2月12日、青年部主催の日帰りバスレクレクレーション「横浜散策」に行きました。参加者は合計30名でした。横浜で巡った場所が穴場だったのは、野毛動物園。動物との距離が近く間近で観るので、子供だけでなく部員も大満足。見学時間が短かったのがちょっぴり残念でしたが、楽しく回れることができました。

参加者はみんな笑顔で、楽しかったと言ってくれたので、今回の企画は大成功だと思います。次回レクレーションも、楽しい企画になるよう、部員みんなで話合っていきます。

企画は大成功

そして、横浜でランチといったらやっぱり中華街。ポリウム満点のコースで、味もバッチリ。出てくる料理を家族で取り分け、わいわい盛り上がった昼食になりました。散策の最後に行ったのはみなどみらいでした。コスモワールドにある観覧車からは、スカイツリーや富士山が一望できました。みなどみらいでは自由行動で過ごしたので、カップヌードルミュージアムや赤レンガ倉庫など、それぞれが行きたい場所へ訪れ、時間を過ごしました。



コスモワールドの前で記念撮影（青年部レク）

芳井さん・篠田さんは貫録の受賞

岸田さんは初の入賞果たす

写真・短歌・新聞・記事 仲間の作品・教宣で 葛飾の仲間が大活躍

◇写真部門
（スナップの部）
2席：芳井武さん「サイドミラーの中に」

（風景の部）
佳作：岸田俊男さん「散花」

（わが家の家族・ペットの部）
佳作：岸田俊男さん「語らい」

◇短歌部門
佳作：篠田綾子さん

今年度の仲間の作品コンクールでは、一昨年・昨年と特選に輝いた支部副委員長の芳井武さん（青戸）が、その実力を発揮して、写真部門のスナップの部で2席に輝きました。また、岸田俊男さんが、同部門の《風景》《わが家の家族・ペット》の部でそれぞれ佳作入賞しました。



2席「サイドミラーの中に」(芳井さん)

短歌部門佳作

篠田綾子さん

貼り終えし壁に夕陽が映えいれば
道具しまいつこころ満ちくる

短歌部門でも、69首の応募の中、九条の会会長の篠田綾子さん（北水元）が、佳作入賞しました。おめでとうございます。

本田分会 地区センターまつり

喜ばれ、役立つ東京土建アピール

【本田・教宣・高橋清】2月26日（日）東四つ木地区センターまつりが開催されました。



受付をする本田分会のみなさん

全国・東京土建のコンクール 奥戸を筆頭に受賞ぞくぞく

11年度葛飾支部では、23分會中11分会と主婦の会のあわせて12紙の新聞の発行がありました。

「毎年来ていますよ」と顔なじみの人が多くなり、今年も人出が多くにぎわいました。人気の包子研ぎ準備中です。来られて、「まだ準備中です。10時半からですよ」と受付の人たちが対応に追われて、忙しく準備に追われました。時間が来て、何と包子が283丁も持ってこられて、お昼に受付を終りました。研ぎ手の仲間の人たちは、食事をする時間がありませんでした。

その中で、今年の新年号を発行した新聞を全国機関紙誌コンクールに応募し、「審査委員特別賞」に「奥戸」「本田」「高砂」「主婦の会」の4紙が入賞しました。東京土建機関紙コンクールでも、「奥戸」が「特選入賞」を受賞したのに続き、主婦の会・大山艶子さんの記事が「記事賞」に入賞しました。おめでとうございます。

◇全国機関紙誌コンクール
☆審査委員特別賞
・奥戸（星谷聰さん編集）
・本田（高橋清さん編集）
・高砂（小林總一郎さん編集）
・主婦かつしか（大山艶子さん編集）

☆佳作
・二葉（私市幸子さん編集）

○東京土建機関紙コンクール
《分会新聞部門》
☆特選入賞：奥戸
《記事部門》
☆入賞：大山艶子さん



表彰を受ける大山さん(本部にて)

金魚すくいには300匹も用意したのに、早々と1時に終了しました。金魚すくいは、やはり子どもたちの人気でした。竹トンボも18人の子供たちが来られ、昨年も来たよと言いなながら、ずいぶんとうまくなりなりました。出来上がった竹トンボを飛ばして、「飛んだ！飛んだ！」と喜び、これから地域のみなさんに喜ばれる、役立つ東京土建分会をアピールし、地域に信頼を深めていきたいと思います。



西新小岩新年会

西新小岩分会 新年会に 36人が参加

1月28日（土）ファミリカード提携店のあすかにて西新小岩分会の新年会が行われました。

協力分会として東新小岩分会及び二葉分会に、柳生副委員長も駆けつけ、合計36名の参加者でした。

あいさつに乾杯、そして歓談にカラオケと2時間たつぷり楽しい時間を過ごし、最後は益子分会長によるガンバロウ三唱で全員が腕を高々と上げて締めました。

新入学祝金

11年度新入学祝金の申請
は3月の群会議まで！
12年度は4月以降です。